

令和8年5月27日受付 肝付町議会事務局 第246号	議長	局長	次長	係
	電子	電子	電子	電子

委員会会議録

〔総務・文教委員会〕

- 1 日時 令和8年5月1日（金）
11時05分開議 ～ 11時15分散会
- 2 場所 第1委員会室
- 3 出席委員 吉原・小玉・原口・中村・前田・木村
- 4 事務局職員 上村
- 5 説明員 なし
- 6 会議に付した事件
議題（議事）
 - （1）委員長・副委員長の選出について
 - （2）議会運営委員の選出について

【会議の開始と進行】

議会事務局の進行により開会しました。

委員長および副委員長が空席であったため、条例第10条第2項の規程に基づき、年長の木村委員が臨時の委員長（進行役）を務めました。

【議題（1）：委員長および副委員長の選出】

- 議論の経過：木村委員の進行のもと、新たな委員長・副委員長の選出方法について協議されました。吉原委員に委員長を任せたいという推薦意見が出されました。また、小玉議員が副委員長として実務を支える形が提案されました。2名とも引き受ける意向を示しました。
- 決定事項：委員長に吉原光委員、副委員長に小玉秀行委員が選出されました。

【議題（2）：議会運営委員会委員の選出】

- 議論の経過：当委員会から議会運営委員会へ委員を出す必要があり、うち1名は委員長が務めること、残りの枠についてどうするかが協議されました。
- 決定事項：吉原委員長と原口委員の2名が、議会運営委員会委員を務めることに決定しました。

総務・文教委員長

吉原 光



令和8年6月 9 日受付	議長	局長	次長	係
肝付町議会事務局 第 276 号	電子	電子	電子	電子

総務・文教委員会会議録

【総務・文教委員会】

1. 日 時 令和8年6月8日（月） 午前9時55分開議 ～ 午前10時30分散会
2. 場 所 第2・3委員会室
3. 出席委員 小玉・木村・前田・原口・中村 (欠席者：若原)
4. 事務局職員 上村
5. 説明員 なし
6. 参考人 なし
7. 会議に付した事件

●陳情の審査、協議について

- ①ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択の陳情について
- ②義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択の陳情について
- ③公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情について

●その他

1. 協議の概要

●陳情の審査、協議について

- ①ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択の陳情について

【協議の結果：採択】

- ・学校の現場や現状を鑑みたときに採択が妥当ではないか。

(今後の総務・文教委員会の所管事務調査として協議)

- ・肝付町の支援員はどのように学校に配置されているのか。
- ・町内の学校にはどのくらい教員数が足りないのか。
- ・教育委員会からも学校の現状を聞きたい。

②義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択の陳情について

【協議の結果：採択】

- ・特に異議はなし。

③公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情について

【協議の結果：継続審査】

- ・賛同者の方が宗教的な考え方に偏ってはいないだろうか。
- ・陳情として取り上げるのはどうだろうか。
- ・判断が迷う内容になっている。すぐに決断をせずに継続調査をした方がよいのでは。

●その他（委員会に関することではないが、議員から下記のような意見が出た）

- ・全議員が定期的に集まって情報共有、意見交換できる会を開いてほしい。
- ・議員が1つにまとまる必要があるので、議員同士の考え方の共有をしていきたい。
- ・傍聴者との意見交換会もあるが、同じメンバーに偏ってしまうので、議員が地域に出向いて住民との意見交換を今後すればいいのではないか。
- ・住民への議会の報告については、「議会報告会」としてすでにしている。
- ・政策サポーター制度で町民からの意見については、制度を活用して集約していければ。

以上をもって、総務・文教委員会は閉会した。

総務・文教副委員長 小玉 秀行

